

暗くなるにつれてムードも高まり、
野外音楽堂は多くの音楽ファンでいっぱい



星空コンサートで 夏を満喫



みんなの手拍子、この一体感がたまらないのです

人・緑・音楽と文化が息づく^{にいつ}街をメインテーマに音楽を通してまちの活性化を図ろうという「88星空コンサート」が、7月24日（日）、秋葉公園野外音楽堂で盛大に繰り広げられました。地元のコシヒカリバンドの演奏をバックに、新津民謡部の四季のにいつの踊り、ドラムと三味線の見事な競演、若さあふれるジャズダンスなどと続き、家族連れで楽しむ聴衆を魅了していました。金沢町から見にきたある人は「芝生の上、風の音を聞きながら音楽を聴くのは初めてですが、心が自由になるようです」と野外音楽堂での初体験を語ってくれました。フィナーレには、市民の手で作りあげたこのコンサートを来年もやりまじょうと確認しあい、聴衆の大きな拍手を浴びていました。

広報 にいつ

8/1

昭和63年(1988年) 615号

★編集・発行/新潟県新津市/☎956 新津市程島2009番地
☎0250-24-2111(代)/毎月1日・15日発行

今号の内容

- にいつ夏まつり案内……………②③
- 市議会六月定例会から……………①
- 「かんばらの里」でショート・ステイ・サービスを実施……………⑤
- 国保料納付が優良な団体と個人を表彰……………⑥